

虫姫さまふたりブラックレーベル 観覧ガイド

文責：イリアス

このページでは駒場祭 1 日目の STG リレー企画の一部である『虫姫さまふたり ブラックレーベル』実演に関して紹介しています。

1.概要

『虫姫さまふたり ブラックレーベル』は、2007 年に稼働開始した縦スクロール弾幕系 STG です。オリジナルバージョンの『虫姫さまふたり』が 2009 年に XBOX360 に移植された際、アレンジバージョンであるブラックレーベルも DLC として移植される運びとなりました。今回はその移植版を使用して実演を行います。

本ゲームには 3 種類の難易度が用意されており、それぞれ「Original」「Maniac」「極弩 (God)」と呼称されます。今回はこの中で最も難易度の高い「極弩 (God)」を選択します。全部で 5 面構成となっており、各面の最後に配置されているボスを倒すことで次の面へ進むことができます。自機はレコを使用します。

2.ゲームの特色

本ゲームは、破壊することで画面全体の弾消しが発生する敵が非常に多いです。この特徴は 2 面以降で特に顕著となります。弾が消えてくれるなら簡単にクリアできるのでは、という印象を受けるかもしれませんが、弾が消えることを前提とした難易度調整となっているため、必ずしも簡単というわけではありません。消えた弾はスコア上昇のための得点アイテムに変換されるため、より多くの弾を消すように行動することでスコア稼ぎを行うことができます。実際にプレイをご覧いただくと分かりやすいかと思いますが、かなりの爽快感があります。

3.見どころ

本ゲームで最も難しいのが 5 面（最終面）の道中です。5 面の特徴として、タウロンと呼ばれる灯籠の形をしたオブジェクトが 28 個存在することが挙げられます。タウロンに自機が近接した状態でタウロンを破壊した場合は画面全体の弾消しが発生しますが、一定以上離れた状態で破壊した場合は弾消しの恩恵を受けることが出来ず、逆に全方位 64way 弾の撃ち返し弾を撃たれてしまいます。タウロンを連続で近接破壊することで撃ち返しを封じながら敵を処理していく必要があります。

また、5 面ボスである恐獣ドラガンエンペリオンも他の面のボスとは一線を画した強さであり、ここまでミスが嵩んで残機を減らされていた場合は負ける可能性もあります。

4.担当プレイヤー自己紹介

プレイヤー：イリアス

大学院修士 2 年生。縦スクロール弾幕系 STG が好き。基本的にクリアラー。

STG のために XBOX360 を購入したが、あまり使っていないため普段は埃を被っている。